

## 柿の朱

宮坂 静生

安曇野・高橋節郎美術館

沈金を打ちたる柿の夜明けの朱  
すがれざる稲葉鋭し沈金師  
沈金の女神の臍が光る秋  
十六夜や菊師かぎり師し曲物師  
菊人形統帥権の今いづこ  
つかのまの親子の契り野紺菊  
終らざる戦後銀漢奔騰す



コスモスの花の高さが星座口  
くもの糸にも朝顔の蔓縋る  
魁は岬に祀れ秋の鳶  
萬緑の八〇〇号の樹魂かな  
青春も浜屋顔もよき戦後  
草田男の蘇生晩夏の松の幹  
柵しがらみに踊るくるみの夜明け前  
秋暁の欸あい乃だい天上にとどく



〔萬緑〕八〇〇号讀五句を含む

欸乃―舟唄